

REED-A

2024 1月号

リード・エー通信

master@reed-a.org

NO.485 編集発行

(社福)リード・エー事務局

03-3857-8839

<https://www.reed-a.org>

【新しい年を迎えて】

理事長 西澤公一

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

元日、二日と相次いで衝撃的なニュースが飛び込んできました。災害、事故は時を選ばずと言いますが、それにしても何故正月に、という思いを禁じえません。被災された方々に心からのお見舞いを申し上げます。

新たな年を迎えるにあたり、今後のリード・エーの展望を述べたいと思います。

作業所では一昨年、念願の畑の土地を手に入れる事ができました。これで退去を心配せず園芸活動に取り組む事ができます。今後の課題としてハウスの設備整備、休憩室の建て替えなどがあります。購入以前から畑の土地に休憩棟やハウスを建てても良いのかという問題があったのですが、昨年足立区の関係部門と協議の結果、そこは何とかクリアできました。次に実際にどのようなものを建てるのか、というところにきています。昨今の建築費の高騰により、費用が当初の考えよりどのくらい上がってしまうのか、現在検討中です。休憩棟、トイレを建て替え、メンバーさんたちの労働環境を良くすることはもちろんのこと、現在使用しているハウスは職員とメンバーさんが自力で組み立てたものであり、少しいびつなのは致し方ないとしても、十分な花の数を管理できる広さが無いのが現状です。温度調整の難しさも問題で、今は寒暖の変化に応じて人の手（主にメンバーさん）で屋根ビニールやサイドビニールを上げ下げしなければならず、手間がかかると同時に温度調整の効率も良くありません。また、雨が降るとハウスに降った雨が外の地面に流れ落ち、ただでさえぬかるみやすい土地がぐちゃぐちゃになるという問題もあります。ハウスを新しくし、排水設備を新設することによって、これらが改善されれば花栽培の環境はよくなり、生産も上がる筈です。

花の直接の売り上げはもちろんのこと、「花販売」全体の売り上げを伸ばしたい、という思いもあり、いろいろ模索しています。例えば他の大きな公園の管理や花壇等の植栽などにも挑んでいきたいと考えています。私たちは小さい作業所ではありますがメンバーさんと共に北鹿浜公園などでの植栽やその他の場所での除草、清掃活動を行ってきた実績があります。これは大きな力になるのではないかと期待しています。

あしの家では入居者のご家族の高齢化が確実に進んでいます。近い将来具体的に高齢障がい者向けグループホームを考える必要があります。足立区でも2022年に、外部日中活動サービスに通えなくなった人たちが住む事ができる「日中サービス支援型」のグループホームが開設されています。実際の運用状況がどうなのか、その実績が明らかになってくる中で国の制度がどの様に変っていくのかを見極めながら、まずは今入居されているメンバーさん達にとってどのような形が一番良いのか検討し、計画していく事になるでしょう。

今年が皆様にとって良い年でありますように。

本年もよろしくお願ひいたします。

あしの家だより



【あしの家西新井】

土屋 裕美

いよいよ今年もあと1ヶ月！12月に入っても暖かい日が続き暖冬かなあ～と思っていたら急に冬が到来！急な寒さにもメンバーさんは元気いっぱい！毎日会話も絶えず、クリスマスツリーを飾るとキラキラ光るツリーを見て「クリスマスだね！ケーキだね！」と楽しみにしています。

明久さんはクリスマスケーキを楽しみにしていて、仁さんと和也さんと広告を見ながらどんなケーキが良いか選んでいました。（結局いつもいちごショートですけどね）勝さんはクリスマスの食事楽しみです、年末年始の帰省をとっても楽しみにしていて、毎日話をされます。奥さんは今



月お出掛けはしなかったけれど、お正月はお墓参りに行くよと楽しみにされています。

裕さんは年末最終週インフルエンザにかかってしまいました。ゆっくり休んで早く良くなりますように！ですね。服部さんは毎週のお父様との浅草デートを楽しんでいて笑顔で話されています。年末年始はどう過ごされるのかな？

中原さんは仮面ライダーの映画に行き、とても楽しかったようで帰ってきてからも仮面ライダー！！と笑顔で叫んでいました。

今年のホームのクリスマス会は体調不良もあり皆一緒ではなかったものの、美味しい料理と待ちに待ったクリスマスケーキを食べて、クリスマスプレゼントをもらい、お腹も心も満足してもらえたようです ✨

寒暖差や乾燥にも気をつけながら、インフルエンザやコロナもまだまだ流行っているの、体調管理、栄養管理に気をつけて年末年始を元気に迎えたいと思います！

今年もお世話になりました。また来年も宜しくお願いします。



【あしの家西伊興】

生駒 享子

月日が経つのは早いもので今年も残りわずかとなりました。

今月は、安部さんと田沢さんがグランファミリアのクリスマスパーティーに参加されました。楽しかった～！！と嬉しそうに話してくださいました。その日、増田さんは一人でショッピングへ！一人で行動するのが苦手な増田さんですが、最近少しずつ一人での行動にチャレンジしています。みんなで出かけたりするのも楽しいですが、自分の楽しみも見つかるといいですね。

12月25日クリスマスは、メンバーさん全員揃って！とはなりませんでしたが、インフルエンザ感染対策の為、自粛しての静かなクリスマスとなりました。ショートステイ利用中の藤牧さんも参加し、マスク着用「メリークリスマス 🎵 乾杯 🍷」から始まり、クリスマスメニュー料理を皆さん静かに召し上がっていました。最後の締めは楽しみにしていたケーキ🍰にプレゼント🎁!!「楽しみにしてたあ!!」と女性たち…「サンタからです。」とお渡しすると袋から出し可愛い🧡と…松本さんもニコニコでした。気に入ってくれた様子で私もホットしました。私事ですが入社し、あっという間にクリスマス…正月!!と本当に月日が経つのが早いと感じております。メンバーさんと接する時間はとても楽しかったです。



来年も楽しい良い年でありますように!! 皆さん良いお年を!!

奥君日記より (2023年12月)



- 4日 そして今週の畑班は、俺達C班だ。遅刻をして来た俺は、これから仕事場に出掛ける久保・大久保・秋葉さんを見た。何処かに剪定作業をしに行く様だった。畑では「ポット上げ」をやる、畑の職員は中江さんと荒木さんそして榎崎さんだ。帰りは増田さんと途中まで一緒だ。
- 5日 今日は藤牧君と職員中江さんで、昨日より始めたビニールハウスのビニールを修理していたのが印象的だ。久保君に、土を作ってもらおう。朝、榎崎さんとカッコイイ素敵な寄せ植えを作った。午後は、花房君と中江さんで落ち葉集めに出掛け、トラック一杯で戻ってきた。
- 6日 水曜の今日は午前中だけ畑仕事の俺は、越前屋さんと一緒にハウスの中を掃除した。その後「寄せ植えを作るために、袋に石を入れる作業」を越前屋さんとやる。田沢・久保君は、ポットを揃えていた。午後は畑では無く、スポーツセンターへ体を動かすに行く。今日は明久君の代わりに花房君が行った。張り切って参加していた。
- 7日 今日の畑ではメンバー3人の島田職員だ、それは久保君・俺・田沢さんだった。桑原君は内堀さんと花売りに行き、午前の越前屋さんは江北センターへ榎崎さんに行く。そのために少ない。そして木曜日で久保君と吉井さんが落ち葉集めに行った。トラック一杯で2回も取りに行く凄いな数だ。そして帰りは道路を横切った「リス何だか、ハクビシンなのかかわからない動物」を見かけた。
- 11日 月曜日の朝は遅刻ギリギリで来た俺。内堀職員より「月曜日は遅刻しやすいので大丈夫？」今日は一日中「ファイルの内職」それは二階でやった。
- 12日 火曜日で水彩があって、今日はストック・夏みかん・リンゴ」を書いた。「何か段々と下手になっていく俺の絵だ!？」眠くて仕方ない一日だった。
- 15日 今日より今年最後の自転車掃除「竹ノ塚自転車13台」から始まった。そして今日は一日内職が出来た日だ。ファイルも忙しい!それに俺はこの内職は好きだ。
- 18日 今日のトランポリンは午前だった。今日の俺は調子が良く、先生の言う通りの技が上手く出来た事が嬉しい俺が居た。職員田中さんと俺で凄く飛び跳ねる幸坂君を見て、「何か競技選手みたいだ!」と言う。
- 19日 今日のいきいき水彩はもうすぐクリスマスと言う訳で、「サンタクロース等」を描いた。上手に書けた人は幸坂君だ。夜も習っている俺や桑原君は、あまり上手では無いらしい…。
- 20日 仁君は、水越君達と検尿カップを折る。これは俺には出来ない事なので凄いと思う。ホームに戻ったら土屋さんが居てくれて安心している俺が居た。
- 21日 本日、自転車掃除あり、最終日は5台で今年は終わった。今日の給食当番は「俺・増田・遼君」だった。そして、何時もより早く終わり池田さんより「もう終わったの?早いね!」の言葉に今日は遼君とやったからかな!増田さんとは言えなかった何故だろう? ホームに戻ると何と石井理恵さんが居た。何か月ぶりの笑顔だった別に辞めた訳では無い事が分かって嬉しい俺が居た。
- 25日 午前は畑で榎崎さんの手伝いや桑原君と植え替え作業をしてきた。それにしても今日は、休む人が多かった。もうすぐ休みなのに。今日の池田さんは色々な面で疲れたのでは? 本日クリスマスで料理が凄かった、「苺ショートケーキとプレゼントもあった。世話人さんも大変だと思った今日の俺、今日は石橋さんだった。



新年あけましておめでとうございます。

みなさん、去年はどんな年だったでしょうか？越前屋さんや斎藤さんは「すごく頑張った！楽しかった！」と答えてくれました。私も、仕事も遊びも目一杯頑張ったなあと思っています。北海道や伊勢に行けたし、観劇もたくさんすることができました。そういえば、白井さんご家族と、サザンオールスターズのライブビューイングでお会いした時はビックリしましたね！そして、野球好きの私には、WBCで3大会ぶりの日本の優勝や、阪神タイガースの38年ぶりの優勝等、ワクワクすることが多く、とてもヤル気をもらえました。新年も、もっと楽しいことが起きそうな予感がしますよ～。まずは、お仕事をしっかり頑張っていきましょう！

さて、12月の内職ですが、いつものひよこの菓子箱折りから始まり、冠婚葬祭のセットの化粧箱折等、箱折作業がとても多かったです。箱折隊と呼んでいるメンバーさん（幸坂さん・清水さん・毛利さん・松村さん・花田さん・内藤さん・池田さん・大久保さん）は、どんなタイプの箱がきても、当然のようにスムーズに折ってくれています。実習生の親御さんが見学に来てくださったとき



には、皆さんの素早さと正確さにとてもビックリされていました。皆がそろっていけば、500くらいの数なら半日で余裕にできてしまうほどです。本当にすごいんですよ！「葦の会箱折見学ツアー」を組みたいほどです。（！？）

ある土曜日に、たまたま箱折隊で出勤していたのが毛利さんだけという日

がありました。そんな時に限って、化粧箱折を2種類、計800を夕方までに仕上げしてほしいと依頼がありました。さあ大変です。職員で対策を練り、出勤しているメンバーさんのなかで、安部さん、桑原さん、海斗さん、遼さんに白羽の矢を立て、やり慣れない箱折作業をお願いすることにしました。安部さんはこここのところ、ひよこの菓子箱折で自信をつけてきているので、「箱折してきま～す」とうれしそうでした。海斗さんは時々失敗してしまうと躊躇していましたが、フタ折はバッチリになりました。桑原さんは、職員と一緒に何度か確認しながら折れば、ゆっくりですがきれいに仕上げることができました。遼さんは、3年ぶり？くらいの挑戦でしたが、丁寧にできていました。大好きな榎崎職員と一緒に作業で、「楽しかったです！またやってもいいです！」と伝えていました。そろそろ完成が近づいてきた15時頃、越前さんが「私もやってみたい！」と初挑戦しました。とても真剣な顔で職員の話聞き、ゆっくりやってみると…「あら？！完璧じゃない



ですか！できる！このままやってみましょう！」ということになりました。そして、無事に約束の時間までに配達することができました。素晴らしいです！もちろん、吉井職員と榎崎職員も頑張ったことを付け加えさせていただきますね。（笑）

さあ、新しい年！またいろいろなことにチャレンジして、龍のように上り調子で行きたいですね！今年もよろしくお祈りいたします。

【健康診断を行います】

毎年行っている健康診断を2月15日(木)に健診車に来て頂き、葦の会作業所で行います。自分の体の状態を知る大切な健康診断ですので、しっかりと感染対策をしたうえで行います。今ご本人の健康状態で気になることがありましたら、事前にお知らせください。また、結果はご本人とご家族にお知らせいたします。注意しなければならぬ事が見つかった場合は、看護師から詳しくお話をさせていただきます。また、普段からご本人の身体のことについてご心配な事がありましたら、どんな小さなことでも構いませんのでご相談ください。作業所は「西伊興クリニック」さん、「しらいし歯科」さんと協力協定を結んでいます。さらに毎月西伊興クリニックの先生が、作業所を訪問して下さり、いろいろ健康上の気になることを相談させていただいています。皆さん年齢が上がってきて、特に50歳以上の方たちは今までとは違った様子が見られるようになりました。しかし、ご本人自身が気づきにくいことが多いのも現状です。日々の様子観察、毎週木曜日のバイタルチェックを合わせて、メンバーが健康で快適に過ごせるようご家族と連携して支援していきます。



コロナウイルス感染は終わったわけではなく、また昨年秋ごろからインフルエンザが流行しています。さらにノロウイルスも流行る時期です。寒さもこれからが本番！バランスのよい食事と十分な睡眠で体力をつけ、しっかり予防して元気にこの冬を乗り切りましょう。看護師 嶋原

< 花売り情報 >

1月16日(火)・24日(水) 竹ノ塚センター

1月10日(水) ビッグ・エー花畑店 1月11日(木) ベルクス南花畑店

1月17日(水) ビッグ・エー南花畑店 1月18日(木) ベルクス古千谷店

カルチャー教室 今後の予定

さをり	1月20日	陶芸	今月はお休みです
習字	1月10日・24日	水彩画	1月12日・26日

編集後記

多くの方々が元旦ののんびりとした、また家族・親族そろっての楽しい時を過ごしていたその時に激しく長い揺れ。我が家も息子・娘家族が来て、3歳を過ぎた孫二人がはしゃぎまわり、とても賑やかに楽しく過ごしている最中でした。揺れと緊急地震速報・津波警報に大人たちの顔は一瞬で凍り付き、東日本大震災の事がよみがえりました。そして1週間が過ぎた今、被災された多くの皆様は未だ救援物資も十分には届かず、ライフラインの復旧めどもたたず、この寒さと積雪。行方不明の方の捜索も思うように進んでいない中、どんなに大変でつらい思いをされていることでしょう。被害にあわれた皆様に心よりお見舞い申し上げます。そして一日でも早い復旧が始まることを願っています。私たちに今できることは限られていますが、少しでもできることをしていきたいと思います。また、障害のある方々はより一層の困難の中にいらっしゃるのではと思われ、心が痛みます。そして、避難所で生活することが難しい作業所利用者皆さんのことを思うと、日ごろの訓練はもちろんのこと災害備品の確認やできうる準備をしっかりと確認していきたいと思います。と同時に国や自治体の災害対策が今までの大震災の反省や経験が十分に活かされていない現実も見えてきました。ここはしっかりと声を出していかなければ！と思います。さらに、2日に羽田空港で起きた大事故。私自身は飛行機をほとんど利用しませんが、家族に飛行機に搭乗する仕事をしている者おり、国内外を問わず搭乗勤務をしているので、数日間家を留守にしては仕事から帰ってくるという事が、当たり前ではないのだということを思い知らされました。自然災害、事故、そして未だ世界で続く戦争、貧困。すべての人が穏やかで落ち着いた日常を送るという事がいかに大切な、そしてそれを守っていく不断の努力が必要かを考えた年明けです。今生きている人を守り、次世代を守っていく為に何をしなければならぬか？何が出来るかを考え行動したいと思います。今年も葦の会作業所は、支えてくださる多くの皆様に感謝しつつ、メンバー・職員皆で今を大切に元気に楽しく働いて、過ごしていきたいと思えます。よろしくお願いいたします。(池田)